

達第四號

明治十九年三月四日

陸軍大臣伯爵大山 巖

一陸軍省中各局主任ノ事務施行ニ就テハ其局長ヨ
リ大臣並總務局長ヘ書面之開申往復ノ事項ハ勿
論上申經伺之事柄モ可成丈ケ之ヲ省略シ口陳ヲ
以テ相濟セ後証ヲ要スルモノハ其事由之箇條書
ニ決印ヲ請フヘシ然レモ金穀出納等別ニ方法ア
ルモノハ此限リニアラス

一各所管ニ於テモ其所轄内ノ事務ハ前項ニ準シ施行スヘシ

一下士卒再役ハ其年度ニ於テ可聞届人員ヲ豫テ本省主任ノ局ヘ協議ヲ遂ケ其期ニ至リ所管長官限リ聞届其旨報告スヘシ但シ本省各局ノ下士ハ大臣ノ決ヲ請フヘシ

一下士卒家事故障ニ依リ現役免除豫備役ニ編入或ハ歸休等ハ其所管長官ニ於テ事實調査ノ上決行スヘシ但シ下士ノ内砲工兵監護及諸工長并會計軍醫獸醫部下士等其本管アルモノハ其本管ニ於テ取計フヘシ

一諸規則條例等質義ニ涉ル件其他事務施行上問合

セニ係ル者ハ其主任局課長ヘ直ニ照會スヘシ其照會ヲ受ケタル主任課ニ於テ速ニ決答シ若シ照會ヲ受タル事柄課長限リ決シ難キ件若クハ其職權範圍外ニ涉ルモノハ局長ノ決ヲ乞ヒ又ハ其手續ヲ整理スヘシ

一事務施行上各所管互ニ署名往復照會ヲ得ル職名ハ左ノ如シ

總務局長	同次長	同課長	制規課長	本省
各局長	同次長	同課長	各官廳長次官	

一各所管ニ於テ所轄官吏轉職等之節赴任出發期日ニ至リ病氣事故等ニ依リ延期出願スルハ其長官限リ聞届其旨報告スヘシ

但舊事務引繼等之爲メ不得止事故アリテ出發
期日ヲ延ハスヘキハ舊所管ヨリ新所管ヘ協
議之上取計フヘシ

四月十四日
陸軍省上申規則ヲ改定ス

省令乙第四十九號

明治九年三月達第四十一號達上申規則左ノ通改定
ス

明治十九年四月十四日

陸軍大臣伯爵大山 巖

上申規則

第一條 鎮臺并各局各官廨長官ヨリ陸軍大臣ヘ進
呈スル文書ヲ分テ「進」「伺」「願」ノ三種トス

其一 「進」トハ可否ノ指令ヲ仰カス其事項ヲ陸軍
大臣ニ上申シ本省ノ決議ニ係ル條件ニシ
テ其結文「申進候也」ト認ム